

外商統括部分会News



外商統括部分会での組合活動の報告を主におこないます

今回の内容

法人外商G職場懇話会報告

1月24日（水）、片桐さんはじめ所属経営との職場懇話会を開催しました。
主な内容として**2023年度第三四半期の振り返りや次年度の方針をテーマに意見交換**しましたので報告します。

○業績の振り返りについて

会社コメント

数字は営業部ごとで差があるものの予算的には苦戦していると感じます。
中身としては、案件数は取れているものの、高額案件の分布がやや不足ではなかったかと感じています。
営業部によっては特に大口のお客さまでこれまでベスト10に入っていたところが見られなくなっている点などが状況を表しているかと思えます。
結果がすぐに出るビジネスではないことはわかっていますので
最後まであきらめずに来年度に向けても種まきなどはしっかりとさせていただければと思います。

Q **結果が数字としてすぐに見えづらいなかでモチベーションを保つことが難しいメンバーもいるのではと感じます。過程も含めメンバーへの意識づけはどのようにされていますか。**

会社コメント

単月で判断することはしないようにしており、メンバーにもそう伝えていますが、例えば3か月、年単位などで進捗は確認したいと考えています。
特に成約につながるかは大事なポイントですので報告の際に意識していただけたらと思います。

○来年度に向けた基本的な考え方

会社コメント

具体的に進めることに課題があったアカウントセールスの展開に注力していければと考えています。グループ連邦も絡め、共存共栄をテーマに進めていきます。
その為には自分たちの強みの磨き上げや利益がお互いに出るかどうかが精査することが重要です。
お客さまとの関係性をいかに構築するかも大事で
多くの部門とに広げていくのか、特化していくのか、親会社、子会社に広げるのか
お客さまをよく理解し、都度最適なアプローチをしていく必要があります。
転入者や入社まもない方など不慣れなメンバーへのフォロー体制も整え
アカウントセールスを強化していければと思います。

LINE



Viva
mi_支部労働組合_通信



ご質問やご相談は下記の担当までご連絡ください

連絡先：労働組合 三越伊勢丹支部 外商統括部分会
TEL:03-5273-5165/801-23-911
担当執行委員：梅澤・荒川・小屋敷/濱野・池上(専従)